



なかよし苗代っ子

令和7年6月号

苗代小学校校長 北野 勝久

TEL 0761-22-1041

FAX 0761-22-1059

e-mail: nosiro-e@kec.hakusan.ed.jp



植物の成長を待つ姿から思うこと



本校の前庭には、1年生の「アサガオ」、2年生の「ミニトマト」、3年生の「ホウセンカ」とたくさんの植木鉢が並んでいます。子どもたちは、水やりに一生懸命。登校してくると、ペットボトルに水を入れ、育てている植物が大きくなることを楽しみに水をあげています。毎朝のあいさつで玄関に立っていると、「葉っぱが大きくなったよ。」「いつ花が咲くのかな。」「ミニトマトができたよ。」「早く赤くなって食べれるといいな。」とたくさん話をしてくれます。

1年担任をしているとき、アサガオの芽がなかなか出ない子がいました。毎朝、いつ芽が出るのか心配そうにアサガオに水をあげているその子を思い、学級通信に以下の文を書きました。

あさがおの たねって おもしろね。

おなじような たねでも めが てる はやさが ちがうんだね。

くらすの みんなの かおや からだ、こころが ちがうように、

あさがおの たねも ひとつぶ ひとつぶ ちがうんだね。

もう ふたばに なって もうすぐ ほんばが でている あさがおや

めが でていない あさがおや…

まだ つちの なかに いる あさがおの たねも 「みんなに あいたいな」って おもっているよ。

みずやり するときには、「おおきく なれ」って おうえんしてね。きっと きもちが つたわるよ。



待ちに待っていた芽がやっと出たとき、報告にきた子どもの笑顔と声が今でも思い浮かびます。

苗代っ子 523 人にも、一人一人の個性があり、心と体の成長するスピードが違います。それぞれの違い、それぞれのがんばりやよさを認め合えるような学級・学校づくりを目指し、子どもたちの成長を支えていきたいと思います。



本年度は、1～6年生が1組、2組、3組の3つのグループに分かれ、第一回目のきらきら集会を行いました。子どもたちの手で自分たちの学校をよくするために行われる全校児童集会です。6年生の合唱発表の後、「じゃんけん列車」や「猛獣狩りに行こうよ」のゲームを楽しみ、学年を越えて関わりをもつことができました。

きらきら集会



学校生活から



5月29・30日と、6年生が大杉みどりの里で1泊2日の合宿を行いました。天候も心配されましたが、合宿のめあてである「友達と協力して安全で思い出に残る合宿にしよう 5分前行動 ルールを守る」の達成を目指し活動しました。日頃できない様々な体験を通して、学びを深めている6年生の姿が印象的でした。



6年合宿



授業づくり学級会



1年生が、小松警察署の方をはじめ、多くの方の協力のもと、交通安全について学びました。交通のきまりについてのお話を聞いた後、実際に道路を歩いてみました。



1年交通安全教室

防犯訓練



不審者が学校に進入してきたときの訓練をしました。その後、体育館に集まり、小松警察署の方から、学校外で不審者に会った時に、どのように対応すればよいのかを学びました。

本校では、子どもたちが一日で一番長く過ごす時間＝「授業」を大切にしています。そのために、全校共通実践として、授業づくり学級会を行い、全学級が自分たちで授業をつくることを目指し、共通実践を行っています。

歯みがき指導

おし歯の早期治療をよろしくお願いします！



4年生が、歯科衛生士の方を講師にお迎えして、歯垢を落とすための歯みがきの仕方について学びました。どんな磨き方をすればよいのか、実際に歯ブラシをもって磨いてみました。

ベル学～6月のミッション～



6月3日(火)から9日(月)まで、全校で「ベル学」に取り組みました。「ベル学」とは、チャイムが鳴り終わったら、「起立」の号令をかけ、授業を始めるというものです。どのクラスも、チャイムを意識して、次の時間の準備をしたり、着席して待ったりする姿が見られました。

その中でも、素晴らしいクラスは、チャイムが鳴る前に、起立し、授業をスタートしていました。着席した後も、すぐ挙手をして、「前の時間のふり返りを言います。」「今日、勉強することを言います。」と自分たちで授業を進めていて感心しました。

